

平成25年度版

生ごみ処理容器等設置費補助金制度
利用状況等アンケート結果報告書

大和市環境管理センター
収集業務課 資源循環担当

目次

I. アンケート実施概要	1
II. アンケート結果概要	
1. 補助制度について	
(1) 補助制度の周知等について	2
(2) 補助率・補助金額について	2
(3) 補助制度の有効性について	3
2. 機器について	
(1) 機器の購入について	3
(2) 機器の利用について	3
3. 個別の質問について	
(1) 機器から出る二オイ・音について	4
(2) 堆肥の拠点回収について	4
III. アンケート結果分析	
1. 機器の利用と減容率の関係	5
2. 機器の二オイや音と再購入について	7
3. ごみの減量化・資源化への関心と補助制度について	8
IV. 各設問ごと結果	9
V. 自由記入欄一覧	
1. 電動生ごみ処理機利用者	20
2. 生ごみ処理容器（コンポスト）利用者	23
3. ガーデンシュレッダー利用者	23
資料 アンケート様式	
1. 電動生ごみ処理機利用者	25
2. 生ごみ処理容器（コンポスト）利用者	27
3. ガーデンシュレッダー利用者	29

記事

系統抽出法（等間隔抽出法）とは	1
JEMA（日本電機工業会）の調査について	2
本アンケートの信頼性について ～統計学上の信頼性～	4

I. アンケート実施概要

本アンケートは、生ごみ処理容器等設置費補助金制度利用者に対し、機器の利用状況、処理物の活用方法及び制度に対する満足度等を調査し、今後の資源化施策及び補助金制度の検討資料とするものです。

■調査期間 平成26年1月25日～2月12日

■調査対象者 平成20年度から平成24年8月までの補助制度利用者200人。
(過去回答者及び平成24年9月以降の補助対象者を除く)
補助品目ごとに対象者数を決定したあと、系統抽出法(等間隔抽出法)を用いて対象者を抽出しました。
補助品目ごとの調査対象者数は以下の通りです。

補助品目	調査抽出対象者数	調査対象者数
コンポスト	9人	9人
電動生ごみ処理機	491人	184人
ガーデンシュレッダー	7人	7人
合計	507人	200人

■調査方法 郵送調査、無記名方式

■調査内容

- ・使用機種について(購入動機、購入先)
- ・使用状況について(利用頻度、生ごみ処理量、減量効果)
- ・生成物について(生成物の活用方法、拠点回収場所の利用)
- ・制度について(周知方法、補助率・限度額等への満足度や意見)

■回答者数

生ごみ処理容器(コンポスト) : 7人
電動式生ごみ処理機 : 107人
ガーデンシュレッダー : 7人
計 : 121人

■回答率 61%

系統抽出法(等間隔抽出法)とは

統計を取る場合、全ての対象者に対して調査を行うのは大変なので、通常は対象者(「標本」と言います)を絞って行います。このとき、対象者の選び方に偏りがあると調査結果が正しく全体(「母集団」と言います)を表さないため、無作為に対象者を抽出する必要があります。

系統抽出法は無作為に対象者を抽出する方法の一つで、以下のような手順で行います。

- ①対象者をリストに並べる
- ②最初に抽出する1件をランダムに決める(乱数などで決定)
- ③それ以降は等間隔(3番ごと、10番ごと、など)に対象者を抽出する

全ての抽出をランダムに行えばいいのですが、母集団や抽出数が多い場合は抽出用の乱数を用意するだけでも大変なので、乱数を1つだけ決定すればよい系統抽出法がよく用いられます。

Ⅱ. アンケート結果概要

ここでは調査結果の概要について報告します。各設問の詳細な結果については、「4. 各設問ごと結果」及び「5. 自由意見欄一覧」をご参照ください。

1. 補助制度について

(1) 補助制度の周知等について

補助制度の周知方法として最も有効なのは「広報やまと」だということがわかりました。また、「販売店等の宣伝」「口コミ」「市ホームページ」で補助制度を知った方も多くいました。引き続きさまざまな方法で周知を図っていきます。

(2) 補助率・補助金額について

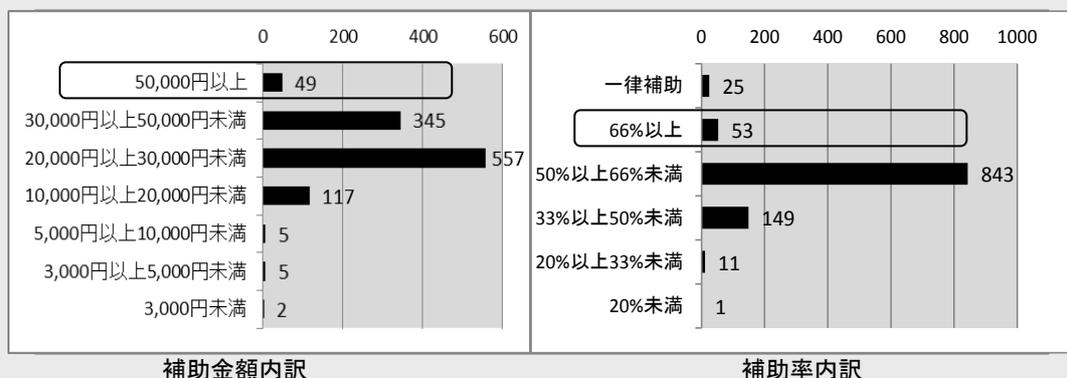
本市の電動生ごみ処理機の補助金額は県内1位、補助率は綾瀬市の90%に次いで県内2位となっています。また、補助率75%、補助金額50,000円という補助は全国的に見てもトップレベルとなっています（電動生ごみ処理機のための調査。平成25年度JEMA調べ）。

本アンケートにおいても、補助率・補助金額ともに、「不満」と回答した方が補助率で4%、補助金額で6%となっており、おおむね満足いただいていることがわかりました。

また、「現在の補助金額（率）なら購入すると思うが、補助金額（率）が下がったら購入しないと思う」と回答した方が44%いることから、高額な生ごみ処理容器等の購入にあたっては、本市の高い補助率・補助金額が不可欠であり、ごみの減量化、資源化を推進するために生ごみ処理容器等の購入を推進していくのであれば、現在の補助率・補助金額の維持・発展が必要であるということがわかりました。

JEMA（日本電機工業会）の調査について

JEMAでは、「家庭用電気生ごみ処理機」の助成実態について、全国の自治体に電話アンケートを行っています。直近では平成25年4月に調査をしています。



上表の通り、補助率75%、補助金額50,000円という補助は、全国的にトップレベルであるということがわかります（表中の囲み部分が本市該当部分）。

(3) 補助制度の有効性について

生ごみ処理容器等がごみの減量化、資源化に「有効である」「多少有効である」と回答した方が89%おり、また、そのうち98%の方が、ごみの減量化、資源化の普及に本補助制度が「役立つ」「多少役立つ」と回答しています。

また、購入のきっかけとして「補助制度があるため」を挙げた方は「ごみを減量化したい」を挙げた方に次いで多く、補助制度が無ければ「購入していないと思う」方も45%いました。

このことから、本補助制度が、ごみの減量化、資源化に有効であることがわかりました。

また、補助制度を知ってごみの減量化、資源化への関心が「非常に高まった」「高まった」との回答が78%あることから、補助制度がごみの減量化、資源化への啓発にも有効であることがわかりました。

2. 機器について

(1) 機器の購入について

機器の購入先は「市内家電販売店」が36人と最も多く、次いで「その他」を除き、今回の調査では「市外家電販売店」「市内ホームセンター」「インターネット」で購入された方が多いことがわかりました。選択肢以外の回答では、「友達の紹介」「産業フェア」等がありました。

製品の選定理由については、「性能」が最も多く、次いで「金額」「使いやすさ」となっていました。

(2) 機器の利用について

機器の利用状況について調査したところ、「使っていない」「壊れて使えない」と回答した方は17%となりました。

利用状況を見ると、コンポスト・電動生ごみ処理機では「毎日」「週に1、2回」と回答した方が66%を占めました。頻繁に少しずつ処理をしている方が多いようです。一方、ガーデンシュレッダーは、「年に数回」との回答が多かったです。

1回の処理量は、「200g～400g未満/50本～100本未満」が最も多く、次いで「100g～200g未満/10本～50本未満」という結果で、全体の57%でした。

減容量については、「約1/4」が30%で最も多く、次いで「約1/2」が25%という結果でした。「その他」でも減容化ができていないとの回答が多く、機器の使用による減容化はかなり進んでいることがわかりました。

できあがった生成物は、「家庭菜園等での肥料」として自己処理されている方が38人と最も多く、次いで「ごみとして排出」「花壇、プランター等での肥料」と続けました。また、特にコンポストにおいては「ごみとして排出」している方がいないなど、生成物の活用が非常に進んでいることがわかりました。

3. 個別の質問について

(1) 機器から出るニオイ・音について

コンポストと電動生ごみ処理機を対象にニオイについて、電動生ごみ処理機を対象に音について質問しました。

ニオイが気になる方は29%、音が気になる方は25%いました。機器の性能向上が求められます。

(2) 堆肥の拠点回収について

電動生ごみ処理機を対象に、堆肥を拠点回収で無料回収していることを知っているか質問しました。

結果、63%の方が「知らない」ことがわかりました。

前回の調査よりは減っているとは言え、電動生ごみ処理機利用者の28%は生成物をごみとして排出していることから、資源化を推進するため、拠点回収について周知をして参ります。

本アンケートの信頼性について ～統計学上の信頼性～

前述した系統抽出法などを用いて標本を無差別抽出したとしても、その標本が正確に母集団の縮図になっているということはなく、必ず誤差が生じてしまいます。このとき、多くの標本があれば誤差は小さくなり、標本数が少なければ誤差が大きくなる、ということ直観的にわかるとは思いますが、では、どれくらいの標本数があれば、調査結果が信頼できる程度にまで誤差を抑えることができるのでしょうか。

統計学では、「母集団がXの場合、調査結果の誤差をY%以内にするために必要な標本数」を計算することができます。計算式は省きますが、母集団の数ごとの、誤差5%及び2.5%以内にするために必要な標本の大きさをまとめると下表のようになります。

母数	50	100	1000	10000	無限大
誤差5%	45	80	278	370	384
誤差2.5%	49	94	607	1332	1537

母数と誤差の関係から算出される必要な標本の大きさ

母数が小さい場合には、誤差を小さくするためにはほとんどの人から統計を取らなければいけません（例えば母数50の場合、90%の45人から統計を取る必要があります）が、逆に母数が大きくなっても必要な標本数はさほど大きくなりません。また、母数が大きい場合、誤差5%であれば約400標本あればいいのに対し、誤差2.5%まで極めようとする必要と必要な標本数は約4倍必要になります。

一般的な統計調査においては、誤差5%以内とするのが標準的なようです。そのため、標本数が400程度あれば誤差を5%以内に収めることができ、信頼できる統計結果だと言えます。

本アンケートの回答数は121件でしたので、誤差5%の場合の半分以下の標本数であり、統計学的には「やや誤差が出る可能性のある結果」だと言えます。また、誤差5%（標本数400）を達成するためには、今回のアンケート回答率61%を想定すると、656人にアンケート依頼をする必要があります。本アンケートでは200人に依頼を行いましたので、3.3倍の人数に対してアンケートを依頼しないと、統計学に見た正確性は得られない、ということになります。

Ⅲ. アンケート結果分析

アンケート結果の概要は先述した通りですが、ここでは、複数の設問の関係性から見た分析結果について報告します。

1. 機器の利用と減容率の関係

機器の利用頻度と減容率の関係についてまとめました。回答は下表の通りです。

		減容量				
		約1/2	約1/3	約1/4	それ以上	計
利用頻度	毎日	15.1%	5.4%	12.0%	9.7%	42.2%
	週1、2回	9.8%	6.5%	15.1%	3.3%	34.7%
	月1、2回	1.1%	2.2%	2.2%	0.0%	5.5%
	年に数回	2.2%	1.1%	1.1%	0.0%	4.4%
	使っていない	2.2%	3.3%	2.2%	1.1%	8.8%
	壊れて使えない	1.1%	0.0%	3.3%	0.0%	4.4%
	計	31.5%	18.5%	35.9%	14.1%	100.0%

機器の利用頻度と減容率の関係について

機器の利用は「毎日」「週に1、2回」が多いです。このことから、利用頻度を上げることが減容化に効果があることがわかりました。

また、1回の処理量と減容率の関係についてもまとめてみました。回答は下表の通りです。

		減容量				
		約1/2	約1/3	約1/4	それ以上	計
処理量	100g未満	14.3%	0.0%	71.4%	14.3%	100.0%
	100g～200g未満	25.0%	21.9%	40.6%	12.5%	100.0%
	200g～400g未満	29.0%	13.0%	41.9%	16.1%	100.0%
	400g以上	33.3%	20.0%	20.0%	26.7%	100.0%

1回の処理量と減容率の関係について

この表を見ると、400g以上を除き、どの処理量の方も約1/4が最も多い回答でした。このことから、400g以上を除き、処理量にかかわらず減容量が高くなることがわかりました。

まとめると、機器の利用にあたっては「毎日、少しずつ処理をすること」が、減容化に最も効果が高いことがわかりました。

なお、利用頻度において前回の調査では、特に電動生ゴミ処理機購入後、現在使っていない、壊れて使えないと回答した方が比較的多く見られました。そこで、今回のアンケート調査では、電動生ゴミ処理機のタイプ別をアンケートの項目に入れ、購入時期、利用状況の関係について、

分析しました。

下表は、電動生ごみ処理機のタイプ別と年度別に「使っていない」「壊れて使えない」状況を分析したものです。意見の中には、東日本大震災を機に使用を中止している方もいました。今回の調査の結果、購入者全体の20%の方が該当しました。

これを利用者の多いタイプ別の順に見ます。最初に乾燥式ですが、購入の割合は全体の60%と最も多く、「使っていない」「壊れて使えない」と回答した方は、9%になりました。また、平成20年と21年に購入された方にこの傾向が見られ、平成22年以降購入の方には、見られませんでした。

タイプ:乾燥式		利用頻度		
		使っていない	壊れて使えない	計
購入時期	平成20年	2	2	4
	平成21年	2	0	2
	平成22年	0	0	0
	平成23年	0	0	0
	平成24年	0	0	0
	計	4	2	6

次に、バイオ式を見ますと、購入の割合は全体の27%となり、「使っていない」「壊れて使えない」と回答した方は、34%になりました。また、平成20年～22年に購入された方にこの傾向が見られ、平成23年以降購入の方には、見られませんでした。

タイプ:バイオ式		利用頻度		
		使っていない	壊れて使えない	計
購入時期	平成20年	2	1	3
	平成21年	3	3	6
	平成22年	1	0	1
	平成23年	0	0	0
	平成24年	0	0	0
	計	6	4	10

最後に、ハイブリッド式を見ますと、購入の割合は全体の12%となり、「使っていない」「壊れて使えない」と回答した方は、46%になりました。また、傾向として、平成23、24年と比較的最近購入された方にも見られました。

タイプ:ハイブリッド式		利用頻度		
		使っていない	壊れて使えない	計
購入時期	平成20年	1	0	1
	平成21年	1	0	1
	平成22年	0	1	1
	平成23年	1	1	2
	平成24年	1	0	1
	計	4	2	6

調査の結果、3つのタイプを比較してみますと、乾燥式よりバイオ式やハイブリッド式に「使っていない」「壊れて使えない」傾向が見られることがわかりました。電動生ごみ処理機は、タイプ別にそれぞれ長所、短所があります。今回のアンケート結果でも、性能、使いやすさを重視して購入されていることが伺えますが、どのタイプが良いのか維持費やメンテナンスなどの点も考えて、補助制度を利用させていただきたいと思います。

2. 機器のニオイや音と再購入について

電動生ごみ処理機やコンポストは思ったよりニオイや音がするので期待外れだった、というご意見をいただくことがあります。そこで、現在機器を使用している方の状況を調べてみました。

下表は、機器のニオイや音と、再購入についての関係をまとめたものです。

ここでは、回答の「ほとんど（まったく）しない」「多少するが気にならない」「かなりするが気にならない」「多少して気になる」「かなりして気になる」の順に深刻度が高くなっていくと考え、ニオイと音のどちらか深刻度が高い方の数値を採用しています。例えば「多少ニオイがするが気にならない」と「多少音がして気になる」という回答をした場合は「多少して気になる」としてカウントしています。

		購入後5年経過後もう一度電動生ごみ処理機を購入するか				
		補助がなくても購入する	補助があれば購入する	補助がなければ購入しない	購入しない	計
ニオイ・音はするか	しない	1	1	5	1	8
	多少するが気にならない	5	16	24	4	49
	かなりするが気にならない	0	4	0	0	4
	多少して気になる	0	4	11	7	22
	かなりして気になる	1	1	6	3	11
	計	7	26	46	15	94

機器のニオイ・音と再購入の関係について（単位：人）

「補助制度のあるなしにかかわらず購入しないと思う」と回答した方15人のうち、「多少して気になる」「かなりして気になる」と回答した方は10人（67%）いました。過半数の方が、購入をしないと考えた理由にニオイや音がすることを挙げた、ということになります。

このニオイや音の問題が、電動生ごみ処理機やコンポストすべての機種で起こることなのか、特定の固有の機種の問題なのか、それとも機種の問題ではなく使用者の環境や使用方法の問題なのかは、もっと詳細な調査を行わないと断定はできません。

しかし、電動生ごみ処理機やコンポストについて、どんな機種でも、どんな使い方をして生ごみを減容化してくれるというわけではない、ということは確かなようです。

これらのことから、機器の利用の際には、適切な運用をしないと効果的なごみの減容化はできないことがわかりました。

3. ごみの減量化・資源化への関心と補助制度について

最後に、「補助制度がない場合の購入」と「ごみの減量化・資源化への関心」の関係についてまとめました。

下表は、両者の関係をまとめたものです。

		補助制度がなくても購入していたか			
		購入していた	購入していない	わからない	計
関心	非常に高まった	5	9	8	22
	高まった	11	34	23	68
	変わらない	4	12	9	25
	低くなった	0	0	0	0
	かなり低くなった	0	0	0	0
	計	20	55	40	115

「補助制度がない場合の購入」と「ごみの減量化・資源化への関心」の関係について（単位：人）

回答をいただいた全ての方が、「補助制度を知って、ごみの減量化・資源化への関心」が「非常に高まった」「高まった」「変わらない」と回答しています。また、補助制度がなければ機器を購入していないと回答した方のうち、実に34人もの方が、「ごみの減量化・資源化への関心が高まった」と回答しています。

調査によると、補助制度があったから機器を買い、実際に使用した結果、ごみの減量化・資源化への関心が高まったという方が一番多かったという結果が出ました。これにより、本補助制度は、ごみの減量化・資源化の啓発に寄与していることがわかりました。

IV. 各設問ごと結果

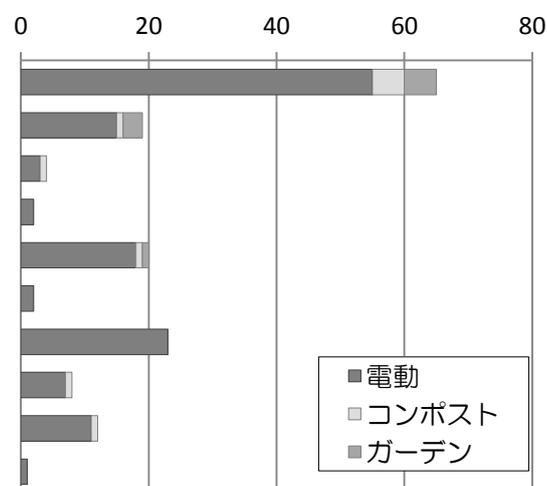
ここでは、実施したアンケートの設問ごとの結果についてまとめました。

「その他」等を選択していただいた場合の自由記入回答は欄外にまとめてあります。なお、その際、同様の回答についてはまとめさせていただきました（例：産業まつりと産業フェア）。

また、電動生ごみ処理機、生ごみ処理容器（コンポスト）、ガーデンシュレッダーをまとめて「各機器」と称しています。

1. 補助制度を、どのような方法で知りましたか

	電動	コンポスト	ガーデン	計
広報やまと	55	5	5	65
市ホームページ	15	1	3	19
自治会回覧	3	1	0	4
公共施設設置チラシ	2	0	0	2
口コミ	18	1	1	20
ごみ関係の説明会	2	0	0	2
販売店等の宣伝	23	0	0	23
資源とごみのパンフレット（市配布）	7	1	0	8
その他	11	1	0	12
無回答	1	0	0	1
計	137	10	9	156

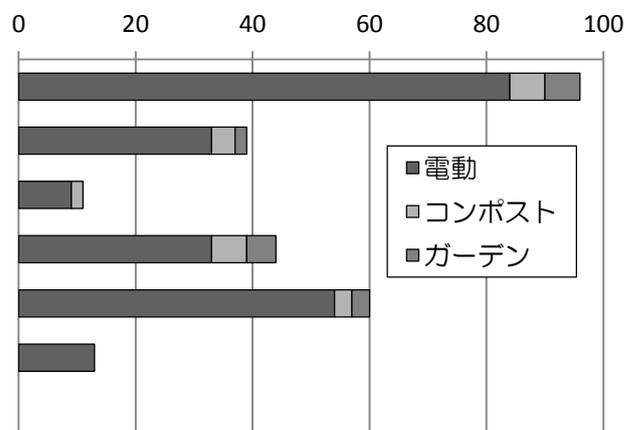


▼その他

- 産業フェアで業者の説明を聞いた
- 知人に勧められて
- タウン紙
- 郵便局に見本品が設置してあった
- 忘れてしまいました
- 以前ディスポージャーをつけたその会社から聞いた
- バイオ式を使用していたが、古くなり故障したので
- 知人（他市）より聞き、大和市のHPを調べた。

2. 各機器を購入しようと思ったきっかけは、どのような理由からですか

	電動	コンポスト	ガーデン	計
ごみを減量化したい	84	6	6	96
環境問題に関心がある	33	4	2	39
カラス・猫対策のため	9	2	0	11
成果物を利用したい	33	6	5	44
補助金制度があるため	54	3	3	60
その他	13	0	0	13
無回答	0	0	0	0
計	226	21	16	263

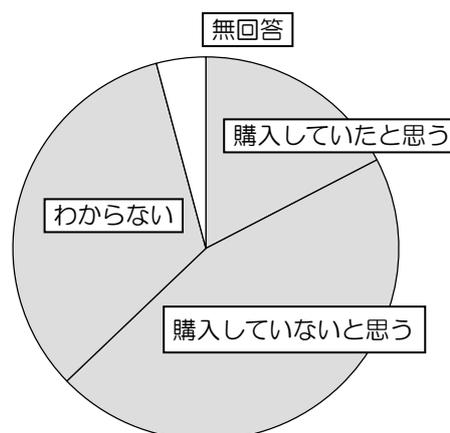


▼その他

- ・生ごみをゴミの日まで置いておきたくない。
- ・生ごみの臭い
- ・家を留守にする場合のごみ処理に困ったため
- ・家庭菜園をしているから堆肥に!
- ・生ごみが週2回だとおいが出るため
- ・燃えるごみの回収が有料になったから
- ・何十年もコンポストを使っていたのですが、年齢的に管理が大変になってきたので
- ・夏など特に虫がわいたりして不衛生なので使っています。
- ・宅配野菜業者で、回収したごみを肥料として産地へ戻し、利用するシステムがある

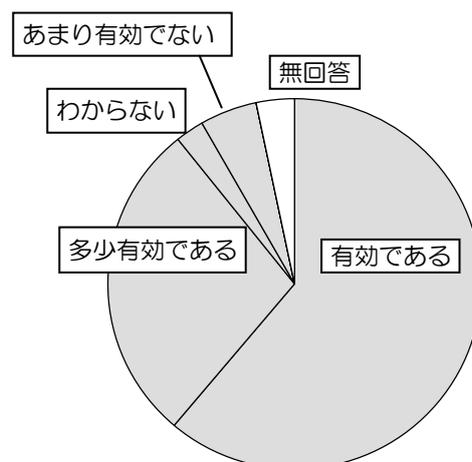
3. 補助制度が無くても各機器を購入していたと思いますか

	電動	コンポスト	ガーデン	計
購入していたと思う	16	2	3	21
購入していないと思う	49	4	2	55
わからない	37	1	2	40
無回答	5	0	0	5
計	107	7	7	121



4. 各機器はごみの減量化、資源化に対して有効だと思いますか

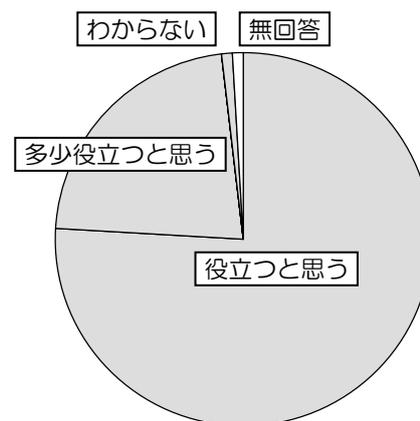
	電動	コンポスト	ガーデン	計
有効である	65	7	2	74
多少有効である	31	0	3	34
わからない	3	0	0	3
あまり有効ではない	5	0	1	6
有効ではない	0	0	0	0
無回答	3	0	1	4
計	107	7	7	121



(4. で「有効である」「多少有効である」と回答した方への質問)

4-1. ごみの減量化、資源化の普及・啓発に、補助制度は役立つと思いますか

	電動	コンポスト	ガーデン	計
役立つと思う	73	7	2	82
多少役立つと思う	21	0	3	24
あまり役立たないと思う	0	0	0	0
役立たないと思う	0	0	0	0
わからない	1	0	0	1
無回答	1	0	0	1
計	96	7	5	108



(4. で「有効ではない」「あまり有効ではない」と回答した方への質問)

4-2. 有効でないと思う理由を教えてください

(電動生ごみ処理機)

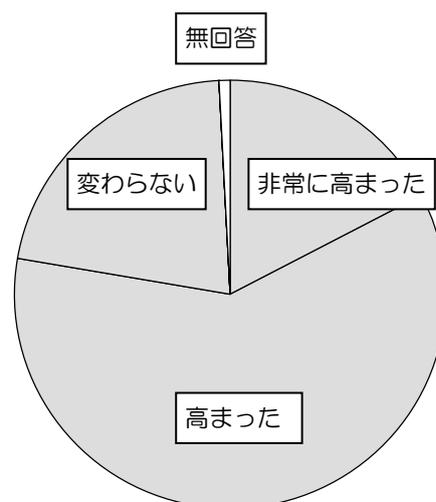
- 大きい野菜ごみが入らない。バイオ面倒
- においが強く使用を中止した
- 時間がかかる
- 手間と電気代がかかる

(ガーデン)

- 電気料金が高くなり中止した

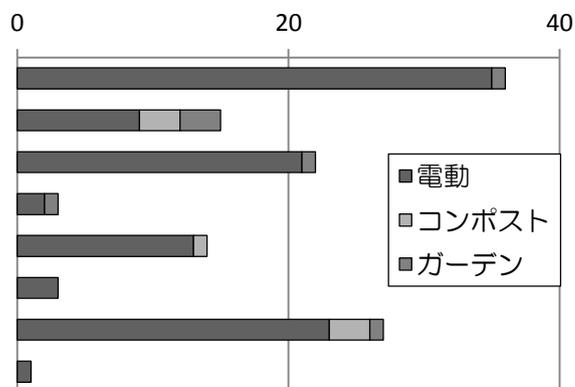
5. 補助制度を知って、ごみの減量化、資源化の関心は高まりましたか

	電動	コンポスト	ガーデン	計
非常に高まった	19	1	1	21
高まった	65	5	3	73
変わらない	22	1	3	26
低くなった	0	0	0	0
かなり低くなった	0	0	0	0
無回答	1	0	0	1
計	107	7	7	121



6. 各機器の購入先はどのようなところですか

	電動	コンポスト	ガーデン	計
市内家電販売店	35	0	1	36
市内ホームセンター	9	3	3	15
市外家電販売店	21	0	1	22
市外ホームセンター	2	0	1	3
インターネット	13	1	0	14
テレビショッピング	3	0	0	3
その他	23	3	1	27
無回答	1	0	0	1
計	107	7	7	121

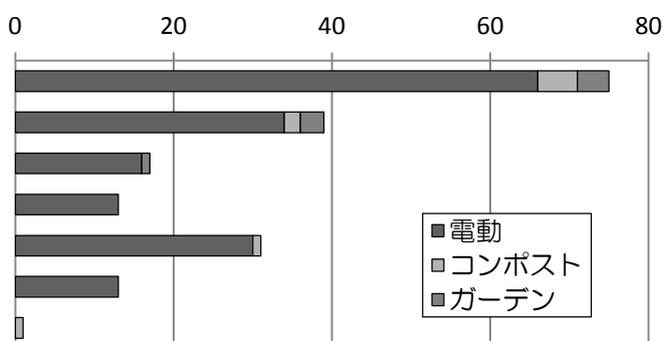


▼その他

- 産業フェア出店業者から
- 知人から
- 業者にカタログ請求
- 忘れました
- 友達の紹介
- 農協
- 宅配野菜業者
- 駅前のイベント
- 生ごみ処理機取扱店
- 市民まつり
- 郵便局
- 専門店
- 街頭販売
- 近所の個人取扱店
- 近所に出張販売店が来ていたとき

7. さまざまな種類がある中、購入した各機器を選んだ理由は何ですか

	電動	コンポスト	ガーデン	計
性能（容量）	66	5	4	75
金額（維持費含）	34	2	3	39
デザイン	16	0	1	17
販売店の接客	13	0	0	13
使いやすさ	30	1	0	31
その他	13	0	0	13
無回答	0	1	0	1
計	172	9	8	189



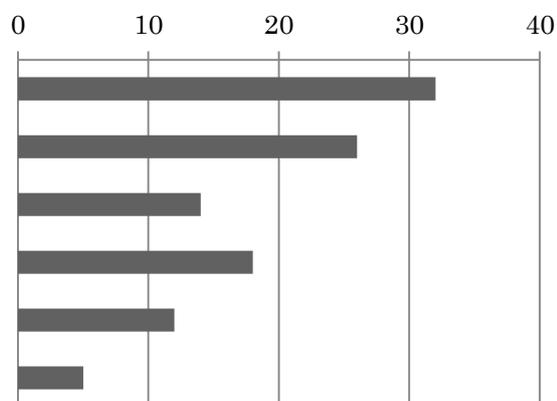
▼その他

- ・バイオ材の有効期間
- ・干し野菜や小物の乾燥も作れる。
- ・処理の時間が少ない
- ・室内・室外どちらにも置けること
- ・システム利用時きめられている
- ・あまり種類がなかった(選べる程多くなかった)
- ・たまたま・室内に置くタイプが良かったから
- ・宅配野菜業者にてポイントサービスがあることで購入
- ・処理後に直接土に埋められる。添加物が不要。大きさ。
- ・バイオ(菌)で分解するのでエコ。電気を少し使うので完全に早く分解する。
- ・知人

(電動生ごみ処理機利用者のみ質問)

8. 電動生ごみ処理機をいつ購入されましたか

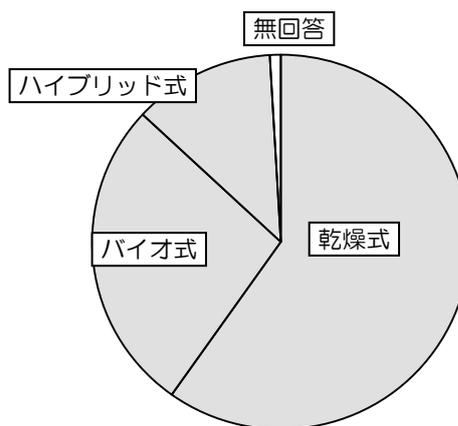
平成20年	32
平成21年	26
平成22年	14
平成23年	18
平成24年	12
無回答	5
計	107



(電動生ごみ処理機利用者のみ質問)

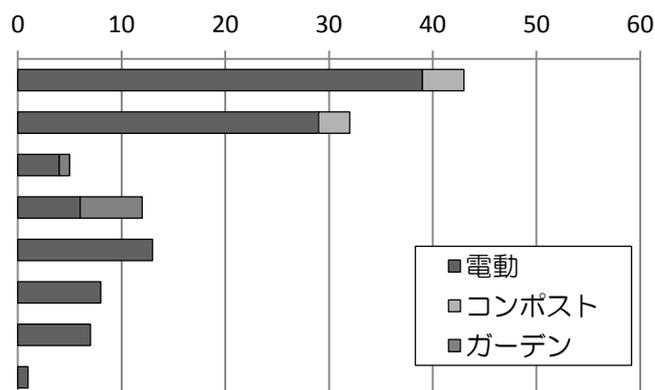
9. 購入された電動生ごみ処理機のタイプはどれですか

乾燥式	64
バイオ式	29
ハイブリッド式	13
無回答	1
計	107



10. 現在の、各機器の利用頻度はどのくらいですか

	電動	コンポスト	ガーデン	計
1 毎日利用している	39	4	0	43
2 週に1、2回	29	3	0	32
3 月に1、2回	4	0	1	5
4 年に数回	6	0	6	12
5 使っていない	13	0	0	13
6 壊れて使えない	8	0	0	8
7 その他	7	0	0	7
無回答	1	0	0	1
計	107	7	7	121



▼その他

(電動生ごみ処理機)

- 3年前に故障修理に出したまま戻って来ない。
- 東北地震以来あまり使っていない
- 夏はにおいが気になるので毎日、冬は週2-3回
- (処理機)既に処分済み
- 2日に1回程度
- 夏は毎日使っています。
- 週に2、3回

(コンポ)

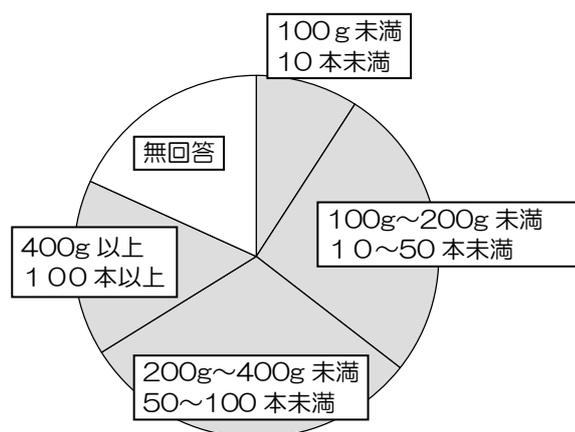
- 生ごみは総てコンポストで処理しています

(ガーデン)

- 減っていない
- 設問の主旨不明。シュレッダーしても量に変化なしと思う。(全てを利用しているの)

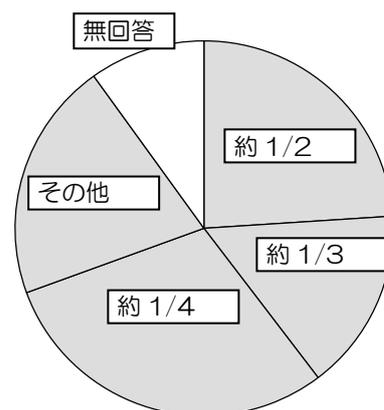
11. 現在は、各機器で1日にどのくらいの生ごみを処理していますか

	電動	コンポスト	ガーデン	計
100g未満/10本未満	10	0	1	11
100g~200g未満/10~50本未満	31	0	1	32
200g~400g未満/50~100本未満	30	5	2	37
400g以上/100本以上	14	2	3	19
無回答	22	0	0	22
計	107	7	7	121



12. 各機器を使用してから生ごみの量はどのくらい減ったと思いますか

	電動	コンポスト	ガーデン	計
約1/2	24	2	3	29
約1/3	19	0	0	19
約1/4	33	1	2	36
その他	19	4	2	25
無回答	12	0	0	12
計	107	7	7	121



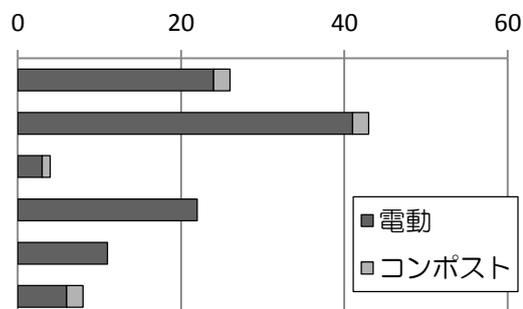
▼その他

- 全部処理
- 1/5
- 使ったときは、もっと減る。
- 減っていない
- 今までと変わらないと思います。ずっとコンポストを使っていたし、現在も庭に埋めていますので
- あまり変わらないが、野菜の皮なども捨てずにまたはそのまま調理する、など多少意識するようになりました。
- 処理機がいっぱいになった時ごみ収集の日にたまに出す事がある
- 1/10
- 1/2以上
- ほとんどなくなった
- 約1/7
- 90%
- わからない

(電動生ごみ処理機・生ごみ処理容器(コンポスト)利用者のみ質問)

13. 各機器から出るニオイはどうですか

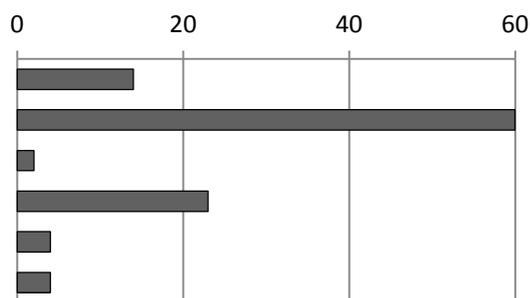
	電動	コンポスト	計
ほとんど(まったく)ニオイがしない	24	2	26
多少ニオイがするが気にならない	41	2	43
かなりニオイがするが気にならない	3	1	4
多少ニオイがして気になる	22	0	22
かなりニオイがして気になる	11	0	11
無回答	6	2	8
計	107	7	114



(電動生ごみ処理機利用者のみ質問)

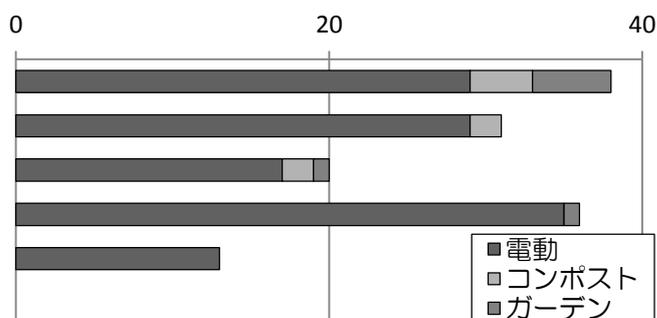
14. 電動生ごみ処理機から出る音はどうですか

	電動
ほとんど(まったく)音がしない	14
多少音がするが気にならない	60
かなり音がするが気にならない	2
多少音がして気になる	23
かなり音がして気になる	4
無回答	4
計	107



15. 各機器で処理したあとの生成物はどのように利用又は処理していますか

	電動	コンポスト	ガーデン	計
家庭菜園等での肥料	29	4	5	38
花壇、プランター等での肥料	29	2	0	31
庭に撒く	17	2	1	20
ごみとして排出	35	0	1	36
その他	13	0	0	13
無回答	0	0	0	0
計	123	8	7	138



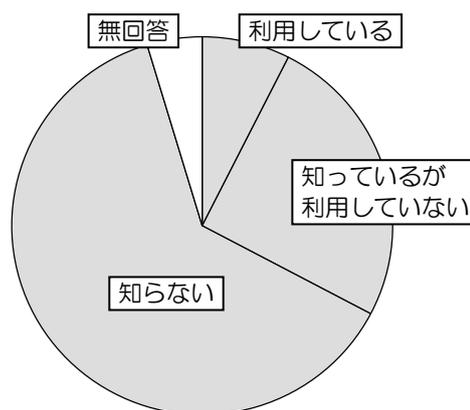
▼その他

- 機械の中に入れてまま
- 資源選別所へ持って行く
- 冬は肥料にすることが多いが、夏はゴミとして排出している
- 資源の拠点回収に出している
- 宅配野菜業者にて回収、その後、肥料として利用とのこと
- 生成物が増えないタイプの処理機
- 発生しない

(電動生ゴミ処理機利用者のみ質問)

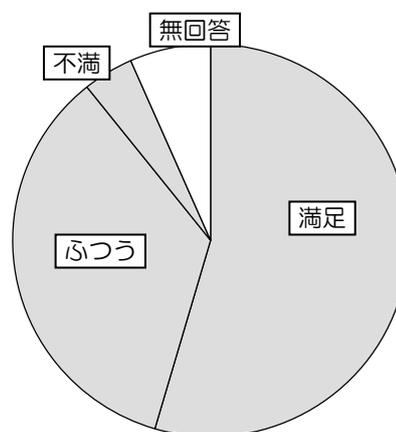
16. 生成された生ゴミ堆肥を資源の拠点回収で回収していることを知っていますか

	電動
1 利用している	8
2 知っているが利用していない	27
3 知らない	67
無回答	5
計	107



17. 各機器の補助率についてどう思いましたか

	電動	コンポスト	ガーデン	計
満足	59	4	3	66
ふつう	37	1	4	42
不満	5	0	0	5
無回答	6	2	0	8
計	107	7	7	121

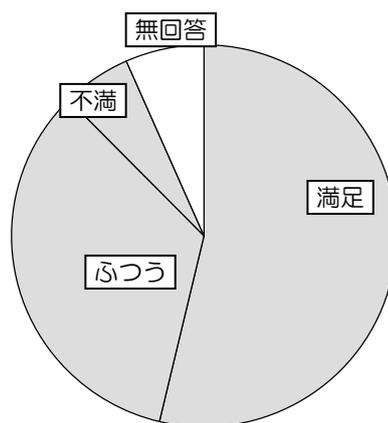


▼何%ならいいですか

- 90%
- 85%
- 100%

18. 各機器の補助金交付額についてどう思いましたか

	電動	コンポスト	ガーデン	計
満足	58	3	4	65
ふつう	38	2	1	41
不満	6	0	1	7
無回答	5	2	1	8
計	107	7	7	121

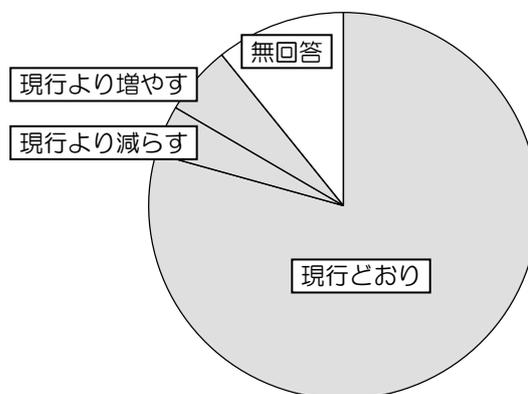


▼いくらならいいですか

- ・ 5,000円以上のものについては、50,000円出してほしい。
- ・ 70,000円
- ・ 65,000円
- ・ 60,000円～65,000円
- ・ 100,000円

19. 生ごみ処理容器等設置費補助金制度の対象となる機種について、現行のままでいいですか

	電動	コンポスト	ガーデン	計
現行どおり	87	2	7	96
現行より減らす	2	3	0	5
現行より増やす	7	0	0	7
無回答	11	2	0	13
計	107	7	7	108



(現行より減らすもの)

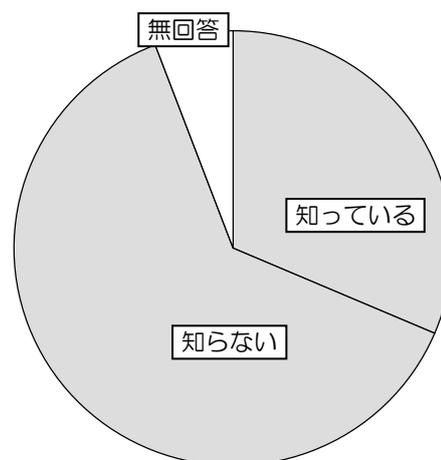
- ・ 個人向け補助金
- ・ 生ごみ処理容器

(現行より増やすもの)

- ・ 大規模な施設向け、集合住宅など
- ・ 容量より大きいもの
- ・ 何かあれば(他に)

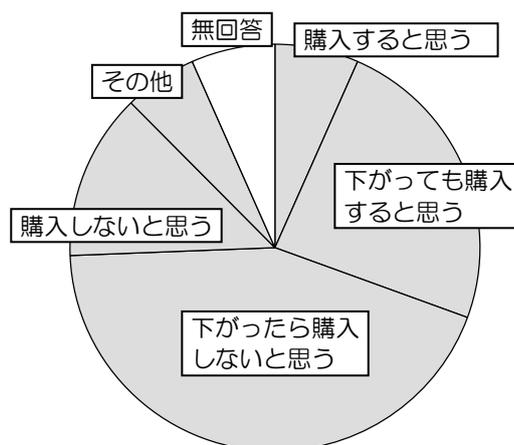
20. 補助制度は、対象機器を購入後5年を経過すると再度利用できません（各機器を買い替える場合に、再度補助制度が利用できます）。このことを知っていますか

	電動	コンポスト	ガーデン	計
知っている	33	2	3	38
知らない	69	3	4	76
無回答	5	2	0	7
計	107	7	7	121



21. お手持ちの電動生ごみ処理機を購入後5年が経過した場合、もう一度各機器を購入しますか

	電動	コンポスト	ガーデン	計
購入すると思う	7	0	1	8
下がっても購入すると思う	26	2	1	29
下がったら購入しないと思う	48	3	2	53
購入しないと思う	13	0	3	16
その他	7	0	0	7
無回答	6	2	0	8
計	107	7	7	121



▼その他

- 置ける場所に問題があるため購入しないと思う
- 補助金が上がったなら購入する
- まだ動いているのでなんとも言えないが補助金は有難いと思います。
- マンションのディスポーザーを使うようになり、生ごみがほとんどないので買わないと思う。
- メンテナンスのもっと楽にできるものが出来れば購入したい
- 現在、1.5m³の木製の鉢を作り、全て生ごみは、鉢の中で使っているので、この一年間電動生ごみ処理機は利用していない。この方法が有効であると思うが。この場合補助金の対象と思うが確認が難しいと思う。生ごみは一切出していない。
- できるだけ補助金で購入したいが、その時の状況で!

V. 自由記入欄一覧

ここでは、いただいた自由意見についてまとめました。

基本的には記入していただいた内容をそのまま記載していますが、誤字等は修正しました。また、機種名・店名等が記載されているものについては、その部分のみ修正しました。

1. 電動生ごみ処理機利用者

(1) 制度について

- 補助金のもっと有効な使い方を望みます。
- 市で補助金を出すのはとてもいいことだと思う。たしかにゴミは減った。
- 大変有効であるのでもっと一般家庭で普及してほしい。
- 市の普及のための宣伝が下手ではないか?若い世帯への宣伝が大事と思う。
- 補助制度は大変良い制度だと思います。生ごみをそのまま捨てるのが、もったいなくて購入しましたが、処理能力は多くないのが不満です。処理能力大の機種は大変高価です。我家は菜食が多く、野菜屑がたくさんですが、その2/3は処理できず、生ごみとして捨てています。補助金率があがると助かります。
- 食品のリサイクル面でもとても良い制度だと思います。また、市のゴミ袋を使用しても、クラスが生ごみを食い散らかしているのが現状、その点についても生ごみ処理機の活用はとてもよいと思います。
- 補助制度を知らない人が多いと思うので、もっと多くの人に知ってもらい、生ごみの減量化に努力してもらいたいと思う。
- 5年に一度ぐらいは故障する。5年ぐらいでは大分傷んでくる。補助金がなければ負担になる(1年2万5千円の計上となる)。昨年秋2台目を買いました。故障の修理を依頼したところ、業者のすすめもありましたので、二回目の導入となります。
- 大変満足に活用していますので、このまま継続していただきたいです。
- 置場所等、各家庭によって事情が異なると思うが、もっと普及すれば鳥・猫対策になると思う。
- 生ごみの腐敗臭は、夏など、特に、虫もたかって気になります。補助制度があることは、個人の為にも市の環境問題にも有効かと思っています。ただ、室内で使用するとニオイが気になるので、夜中に外で作動させるなど工夫をしております。電気代もその方が安くなるので。このまま、補助制度、続けて欲しいです。
- 補助金交付制度は、額を多少下げても、これからも利用していきたいので、続けていただきたい。
- 生ごみ処理機は、本当に買って良かったと思える品です。もっと皆さんにも使ってほしいので、補助金制度についてもっと知る機会があればと思います。電気屋などでもっと売場が増えればよいと思います。
- 電動式は、電気がかかるため、使わなくなってしまいました。同時に土に生ゴミを混ぜて生ゴミを処理していく方法を試してみました。こちらは虫の問題や増えていく土の問題に困りました。庭がないマンション等の集合住宅では、堆肥として使うには限度があります。むしろ共用部分に大きな生ゴミ処理機があった方が使い勝手が良いのかなとも思いました。もっと条件を厳しくして、補助金を出した方が良いのではないかと思います。例えば、庭があって堆肥が必要な人などです。何か参考になれば幸いです。
- 生ごみ処理機は、資源の減少に効果大と思われるので、もっと周知して、普及に努めた方がよいと思う。

- 補助金額を下げずに事業を継続してほしい。
- 補助金交付は、非常に有難い。これからもぜひ続けてほしい。
- うちでは2回目です。最初の1回目が故障したのが5年ちょっと前だったので、5年が経過するのを待って2台目を購入しました。1台目はかなり大きい容量が処理できるものを買ったけど、2回目は少し小さいのにしました。家族が二人なので、これで充分です。すると上限5万円に満たなかったもので、こんな場合、全額補助して頂ければ、うれしいです。
- 環境のために良いので補助金はずっと続けてください。
- 購入後、3年ぐらいしたら、生ごみ機が故障してしまい、修理代に同じぐらいかかり、買いかえたいが、5年経過しないと補助金がでないので、この仕組みをかえてもらいたいと思います。1回目は、修理しましたが、また、故障してしまったので、使用していない状態です。
- 補助をしていることから、大和市がゴミ減量化を推進していると改めて思いました。
- 夏は虫が気になるが、ごみが減り、庭に敷いたり上手に生かせてうれしいです。補助金がなかったら、電気代等もあり、買わずにゴミにしていたと思います。
- 一度修理しました。もちろん購入より安いです。機械ものですから5年経ったら買いかえるのではなく、修理にも補助をお願いしたい。回収したゴミを肥料に加工して市で売ったらどうですか。
- 補助金制度がある為利用させていただきました。手続きも利用しやすく、とても助かりました。
- 電動生ごみ処理機は、生ゴミを乾燥させるのに、6時間近くかかりました。本体が熱くなる程、多分高温で電気を相当使っていた様です。2011年3月11日以降、電力を沢山使って生ごみを乾燥させる事が地球環境に良いと思えず、使用を中止しました。補助金もその点を考え、コンポスト型に限る等、配慮した補助にされたいかがでしょうか。
- 生ごみ処理機の補助率が他の市より高く、大和市民で良かったと思った。50%であれば購入を迷ったと思う。
- 各家で生ごみ処理機を購入し、各家に補助し、各家でチョコチョコ電気代を使って処理することは、非効率的だと思う。スーパー等で回収して、まとめて処理し、生ごみ堆肥を市が買い取るようにすれば、燃えるごみの量がかなり減り、回収車の台数を減らしたり、回収日を週に1回に減らしたり、できるのではないかと思う。
- もっとPRし、拡大すべし。
- 購入後5年で再度補助がうけられるが、長い様な。良い様な。故障した時が心配。便利に使わせて頂いています。

(2) 機器について

- 購入したものは、会社がきとうであると他の業者も言っていた。どこで買えば故障した時ちゃんとなおして返送してくれるのか?市で調べて教えてほしい。
- 販売店の対応、アフターサービスが良いのですごく便利している。(最初面倒でもすぐなれた)
- ほとんど一日中動かしているのだから、ゴミも半分以下になり又乾燥して取り扱いやすくなっているのだから満足している。
- もうすぐ5年になりますが、寿命はあるんですか。こわれていないので、買う予定はないのですが、どうしようか考えます。保証期間はどのくらいですか。もし10年もたないのであれば、5年目で購入を考えてもいいかと思えます。
- 生ごみを減らす為に購入しましたが、結果的にカラス・ネコ対策にもなっていて、環境美化にも貢献すると思います。使っている電動生ごみ処理機は、処理も簡単ですし、おすすめです。
- 生成物と化すまで時間がかかる。(つぎたしができない)
- 少数人数としては大きすぎる。(コンパクトにできないか)

- 虫がたかって来た。
- 一度トラブルが有り、3,000円かかったが修理した。使えれば、このまま使う。
- 購入時、処理機についての情報が少なく、又、店での説明もあまりなく、この商品にしようと思い購入しました。しかし、音はうるさい、臭い、又、何時間乾燥させていけば良いのか、ごみの取り出しどうしたら良いのか等々あり、買って失敗したと思い放置しています。

(3) 使用について

- 自宅の設置場所に苦勞しているのがダメージ?
- ゴミ自体が減り、ゴミ捨てがとても楽になった。庭の肥料にもなるし一石二鳥。購入してとてもよかったので、いろんな人にすすめています。
- 生ゴミが減って良かったと思います。大和市は週2回しか回収がないので、生ゴミの多い時は、処理機があるとずいぶん違います。
- 働いているので、生ごみを出して出勤することには、気がひけました。今は、燃えるゴミでも生ゴミがなく、気が楽です。庭の肥料にもなり、一石二鳥です。
- 我が家はあまり生ごみの多い方ではないのですが、プランターへの肥料を作るために購入しました。旅行前などごみ出しができなかった時に、生ごみを長期保管しなくては良いのでたまに使いますが、肥料としては、虫がつくので、肥料として売っている処理済みのものの方が使い易く、利用しなくなってしまうました。主婦として考えるのは、ゴミ袋代と電気代+購入費どちらかが安いのかのみです。
- 補助金があったので電動生ごみ処理機を購入しましたが、ごみを堆肥に作るのに手間がかかるので、家庭全体の必要食物を考えるようになりました。

(4) その他

- 堆肥として利用したかったが、床材に対して4倍の土が必要であり、あきらめた(土の手配不可) スポセンに持ち込みした時、係員から「これは土だから受取らないと!」と言われた。最後には引取りをしてもらったが、機種により状態が違うのを勉強してほしい。
- 問16(生成された生ごみ堆肥を拠点回収で回収していること)知りませんでした。コンポストが一杯になって、処理に少々困っていました。勉強不足でした。
- 市役所に電動生ごみ処理機の種類、特徴の資料があるといい。
- 電動生ごみ処理機を買いましたが、売りっぱなしで、その間の使用状況等のTELとかあっていいと思います。
- 環境関係で言うと、屋根でつける太陽光発電に対する補助だけでなく、マンション住まいの人にも購入できる自家発電機に対する補助があるといいと思う。
- 生成物の回収についてもっと知りたい。
- 堆肥としてプランターで使いたいと思っていたのですが、又、回収しているとの情報は知りませんでした。別な機種を購入したいと前々から思っているのですが、情報不足のため、いまだ購入せずにいます。放置してある生ごみ処理機の処分方法についても知りたいと思っています。
- 生ごみ堆肥の回収を駅だけでなく、各資源ごみ回収の場(2週に1回)でも行ってほしい。
- 燃えるごみの戸別回収は回収労力がもったいないと思う。ゴミ置場があるのだから、以前のような回収の方が良いと思う。
- 回収(堆肥)が2週に一度なのが少ない気がする。
- 生ごみ堆肥を拠点回収していることを知らなかった。もっと周知してほしい。
- 定年になり、資源をできるだけ出すようになって、通常の日は5kgのごみ袋で充分になった。

みなさんが資源出しにもっと協力すれば、市のごみの量は今の半分になるのではと、他の家庭のごみ出しを見て、いつも思っています。ただ、家庭内でも協力してもらおうのが大変ですが。

2. 生ごみ処理容器（コンポスト）利用者

（1）制度について

- 多くの市民がこの制度を利用してゴミ減量に協力されることを願っています。
- 補助金交付があったので、生ごみ処理容器を購入するきっかけになりました。ありがとうございました。

（2）使用について

- できあがった生ごみ堆肥は、花壇等に役立つのでとても喜んでいきます。

（3）その他

- 以前市でコンポストを斡旋していたと思いますが、大型のものがホームセンター等なかなか見つからないです。

3. ガーデンシュレッダー利用者

（1）制度について

- 現行の制度上限額で購入可能なシュレッダーでは、太め（3cmを超える）枝はシュレッダーできない。現行制度においても自治会への補助は可能となっているが、自治会への補助金上限を上げて、太めの枝もシュレッダー可能な機具も購入できるようにし、太めの枝のチップ化は自治会の機具を使う（貸出す）等の制度も考えて欲しい。

（2）機器、使用について

- 枝等を粉碎すると体積が四分の一程度になり、かつ、堆肥に加工できるので、エコ生活を実感できる。今後も継続して頂きたい。
- 期待したほどチップが取れず電気料金もかかったので駄目でした。
- 枝をシュレッダーにかける時間が増えましたが、ごみ（枝）の量がコンパクトになり、助かっています。トゲのある枝などは扱いにくく、シュレッダーにかけると危険がないので、ケガがなくなりました。
- 処理（作業）する場所（広い庭）がなければ、補助制度があっても購入は考えてしまうかも。実際使って機械の能力のなさに、不満が出る。どんなタイプがおすすめか？教えて

生ごみ処理容器設置費補助金交付事業についてのアンケート (電動生ごみ処理機用)

該当する番号に○をつけてください

問1. 生ごみ処理容器等設置費補助金交付制度(以下「補助制度」と言います)を、どのような方法で
知りましたか(複数回答可)

1. 広報やまと
2. 市ホームページ
3. 自治会回覧
4. 公共施設設置チラシ
5. ロコミ
6. ごみ関係の説明会
7. 販売店等の宣伝
8. 資源とごみのパンフレット(市配布)
9. その他()

問2. 電動生ごみ処理機を購入したきっかけは、どのような理由からですか(複数回答可)

1. ごみを減量化したい
2. 環境問題に関心がある
3. カラス・猫対策のため
4. 成果物(堆肥)を利用したい
5. 補助金制度があるため
6. その他()

問3. 補助制度が無くても電動生ごみ処理機を購入しましたか

1. 購入していた
2. 購入していない
3. わからない

問4. 電動生ごみ処理機はごみの減量化、資源化に対して有効だと思いますか

1. 有効である
2. 多少有効である
3. わからない
4. あまり有効ではない
5. 有効ではない

↓
↓
ごみの減量化、資源化の普及・啓発に、
補助制度は役立つと思いますか

1. 役立つと思う
2. 多少役立つと思う

3. あまり役立たないと思う
4. 役立たないと思う
5. わからない

↓
↓
有効でないと思う理由を教えてください

()

問5. 補助制度を知って、ごみの減量化、資源化の関心は高まりましたか

1. 非常に高まった
2. 高まった
3. 変わらない
4. 低くなった
5. かなり低くなった

問6. 電動生ごみ処理機を購入先はどのようなところですか

1. 市内家電販売店
2. 市内ホームセンター
3. 市外家電販売店
4. 市外ホームセンター
5. インターネット
6. テレビショッピング
7. その他()

問7. さまざまな種類がある中、購入した電動生ごみ処理機を選んだ理由は何ですか(複数回答可)

1. 性能(容量)
2. 金額(維持費含)
3. デザイン
4. 販売店の接客
5. 使いやすさ
6. その他()

問8. 電動生ごみ処理機をいつ購入されましたか

1. 平成20年
2. 平成21年
3. 平成22年
4. 平成23年
5. 平成24年

問9. 購入された電動生ごみ処理機のタイプはどれですか

1. 乾燥式
2. バイオ式
3. ハイブリッド式(送風乾燥+バイオ処理)

問10. 現在の、電動生ごみ処理機の利用頻度はどのくらいですか

1. 毎日利用している
2. 週に1、2回
3. 月に1、2回
4. 年に数回
5. 使っていない
6. 壊れて使えない
7. その他()

問11. 現在は、電動生ごみ処理機で1日にどのくらいの生ごみを処理していますか

1. 100g未満
2. 100g~200g未満
3. 200g~400g未満
4. 400g以上

問12. 電動生ごみ処理機を使用してから生ごみの量はどのくらい減りましたか

1. 約1/2
2. 約1/3
3. 約1/4
4. その他()

【裏面に続きます】

問13. 電動生ごみ処理機から出るニオイはどうか

1. ほとんど(まったく)ニオイがしない
2. 多少ニオイがするが気にならない
3. かなりニオイがするが気にならない
4. 多少ニオイがして気になる
5. かなりニオイがして気になる

問14. 電動生ごみ処理機から出る音はどうか

1. ほとんど(まったく)音がしない
2. 多少音がするが気にならない
3. かなり音がするが気にならない
4. 多少音がして気になる
5. かなり音がして気になる

問15. 電動生ごみ処理機で処理したあとの生成物(堆肥・乾燥物)はどのように利用又は処理していますか

1. 家庭菜園等での肥料
2. 花壇、プランター等での肥料
3. 庭に撒く
4. ごみとして排出
5. その他()

問16. 生成された生ごみ堆肥を資源の拠点回収で回収していることを知っていますか

1. 利用している
2. 知っているが利用していない
3. 知らない

問17. 電動生ごみ処理機の補助率(75%)についてどう思いましたか

1. 満足
2. ふつう
3. 不満(何%ならいいですか?) (%)

問18. 電動生ごみ処理機の補助金交付額(上限50,000円)についてどう思いましたか

1. 満足
2. ふつう
3. 不満(いくらならいいですか?) (円)

問19. 生ごみ処理容器等設置費補助金制度の対象となる機種について、現行のままでいいですか
現行: 生ごみ処理容器(コンポスト70リットル型・190リットル型など)、電動式生ごみ処理機、ガーデンシュレッダー)

1. 現行どおり
2. 現行より減らす(減らすもの:)
3. 現行より増やす(増やすもの:)

問20. 補助制度は、対象機器を購入後5年を経過すると再度利用できません(電動生ごみ処理機を買い替える場合に、再度補助制度が利用できます)。このことを知っていますか

1. 知っている
2. 知らない

問21. お手持ちの電動生ごみ処理機を購入後5年が経過した場合、もう一度電動生ごみ処理機を購入しますか

1. 補助制度のあるなしにかかわらず購入すると思う
2. 補助金額(率)が下がっても、補助金が出るのなら購入すると思う
3. 現在の補助金額(率)なら購入すると思うが、補助金額(率)が下がったら購入しないと思う
4. 補助制度のあるなしにかかわらず購入しないと思う
5. その他()

自由記入欄

電動生ごみ処理機の補助金交付や事業全体について、ご意見や感想などがあればご記入ください

お忙しいところ ご協力ありがとうございました

生ごみ処理容器設置費補助金交付事業についてのアンケート (コンポスト用)

該当する番号に○をつけてください

問1. 生ごみ処理容器等設置費補助金交付制度（以下「補助制度」と言います）を、どのような方法で知りましたか（複数回答可）

1. 広報やまと
2. 市ホームページ
3. 自治会回覧
4. 公共施設設置チラシ
5. ロコミ
6. ごみ関係の説明会
7. 販売店等の宣伝
8. 資源とごみのパンフレット（市配布）
9. その他（)

問2. 生ごみ処理容器（コンポスト）を購入したきっかけは、どのような理由からですか（複数回答可）

1. ごみを減量化したい
2. 環境問題に関心がある
3. カラス・猫対策のため
4. 成果物（堆肥）を利用したい
5. 補助金制度があるため
6. その他（)

問3. 補助制度が無くても生ごみ処理容器（コンポスト）を購入しましたか

1. 購入していた
2. 購入していない
3. わからない

問4. 生ごみ処理容器（コンポスト）はごみの減量化、資源化に対して有効だと思いますか

1. 有効である
2. 多少有効である
3. わからない
4. あまり有効ではない
5. 有効ではない

↓ ↓ ↓ ↓ ↓
ごみの減量化、資源化の普及・啓発に、 有効でないと思う理由を教えてください
補助制度は役立つと思いますか

1. 役立つと思う
2. 多少役立つと思う
3. あまり役立たないと思う
4. 役立たないと思う
5. わからない

問5. 補助制度を知って、ごみの減量化、資源化の関心は高まりましたか

1. 非常に高まった
2. 高まった
3. 変わらない
4. 低くなった
5. かなり低くなった

問6. 生ごみ処理容器（コンポスト）の購入先はどのようなところですか

1. 市内家電販売店
2. 市内ホームセンター
3. 市外家電販売店
4. 市外ホームセンター
5. インターネット
6. テレビショッピング
7. その他（)

問7. さまざまな種類がある中、購入した生ごみ処理容器（コンポスト）を選んだ理由は何ですか（複数回答可）

1. 性能（容量）
2. 金額（維持費含）
3. デザイン
4. 販売店の接客
5. 使いやすさ
6. その他（)

問8. 現在の、生ごみ処理容器（コンポスト）の利用頻度はどのくらいですか

1. 毎日利用している
2. 週に1、2回
3. 月に1、2回
4. 年に数回
5. 使っていない
6. 壊れて使えない
7. その他（)

問9. 現在は、生ごみ処理容器（コンポスト）で1日にどのくらいの生ごみを処理していますか

1. 100g未満
2. 100g～200g未満
3. 200g～400g未満
4. 400g以上

問10. 生ごみ処理容器（コンポスト）を使用してから生ごみの量はどのくらい減りましたか

1. 約1/2
2. 約1/3
3. 約1/4
4. その他（)

【裏面に続きます】

問 1 1. 生ごみ処理容器（コンポスト）から出るニオイはどうですか

1. ほとんど（まったく）ニオイがしない
2. 多少ニオイがするが気にならない
3. かなりニオイがするが気にならない
4. 多少ニオイがして気になる
5. かなりニオイがして気になる

問 1 2. できあがった生ごみ堆肥はどのように活用していますか

1. 家庭菜園等での肥料
2. 花壇、プランター等での肥料
3. 庭に撒く
4. ごみとして排出
5. その他（ ）

問 1 3. 生ごみ処理容器（コンポスト）の補助率（90%）についてどう思いましたか

1. 満足
2. ふつう
3. 不満（何%ならいいですか？ ）

問 1 4. 生ごみ処理容器（コンポスト）の補助金交付額（上限5000円）についてどう思いましたか

1. 満足
2. ふつう
3. 不満（いくらならいいですか？ ）

問 1 5. 補助制度は、対象機器を購入後5年を経過すると再度利用できます（生ごみ処理容器（コンポスト）を買い替える場合に、再度補助制度が利用できます）。このことを知っていますか

1. 知っている
2. 知らない

問 1 6. 生ごみ処理容器等設置費補助金制度の対象となる機種について、現行のままでいいですか

現行：生ごみ処理容器（コンポスト 70リットル型・190リットル型など）、電動式生ごみ処理機、ガーデンシュレッダー）

1. 現行どおり
2. 現行より減らす（減らすもの： ）
3. 現行より増やす（増やすもの： ）

問 1 7. お手持ちの生ごみ処理容器（コンポスト）の購入後5年が経過した場合、もう一度生ごみ処理容器（コンポスト）を購入しますか

1. 補助制度のあるなしにかかわらず購入すると思う
2. 補助金額(率)が下がっても、補助金が出るのなら購入すると思う
3. 現在の補助金額(率)なら購入すると思うが、補助金額(率)が下がったら購入しないと思う
4. 補助制度のあるなしにかかわらず購入しないと思う
5. その他（ ）

自由記入欄

生ごみ処理容器（コンポスト）の補助金交付や事業全体について、ご意見やご感想などあればご記入ください。

お忙しいところ ご協力ありがとうございました

生ごみ処理容器設置費補助金交付事業についてのアンケート (ガーデンシュレッダー用)

該当する番号に○をつけてください

問1. 生ごみ処理容器等設置費補助金交付制度（以下「補助制度」と言います）を、どのような方法で
知りましたか（複数回答可）

1. 広報やまと
2. 市ホームページ
3. 自治会回覧
4. 公共施設設置チラシ
5. ロコミ
6. ごみ関係の説明会
7. 販売店等の宣伝
8. 資源とごみのパンフレット（市配布）
9. その他（ ）

問2. ガーデンシュレッダーを購入したきっかけはどのような理由からですか（複数回答可）

1. ごみを減量化したい
2. 環境問題に関心がある
3. 成果物（チップ等）を利用したい
4. 補助金制度があるため
5. その他（ ）

問3. 補助制度が無くてもガーデンシュレッダーを購入しましたか

1. 購入していた
2. 購入していない
3. わからない

問4. ガーデンシュレッダーはごみの減量化、資源化に対して有効だと思いますか

1. 有効である
2. 多少有効である
3. わからない
4. あまり有効ではない
5. 有効ではない

↓
ごみの減量化、資源化の普及・啓発に、
補助制度は役立つと思いますか

1. 役立つと思う
2. 多少役立つと思う

3. あまり役立たないと思う
4. 役立たないと思う
5. わからない

↓
有効でないと思う理由を教えてください

[]

問5. 補助制度を知って、ごみの減量化、資源化の関心は高まりましたか

1. 非常に高まった
2. 高まった
3. 変わらない
4. 低くなった
5. かなり低くなった

問6. ガーデンシュレッダーの購入先はどのようなところですか

1. 市内家電販売店
2. 市内ホームセンター
3. 市外家電販売店
4. 市外ホームセンター
5. インターネット
6. テレビショッピング
7. その他（ ）

問7. さまざまな種類がある中、購入したガーデンシュレッダーを選んだ理由は何ですか

（複数回答可）

1. 性能（容量）
2. 金額（維持費含）
3. デザイン
4. 販売店の接客
5. 使いやすさ
6. その他（ ）

問8. 現在の、ガーデンシュレッダーの利用頻度はどのくらいですか

1. 毎日利用している
2. 週に1、2回
3. 月に1、2回
4. 年に数回
5. 使っていない
6. 壊れて使えない
7. その他（ ）

問9. 現在は、ガーデンシュレッダーで1回にどのくらいの剪定枝を処理していますか

1. 10本未満
2. 10～50本未満
3. 50～100本未満
4. 100本以上

問10. ガーデンシュレッダーを使用してから剪定枝の量はどのくらい減りましたか

1. 約1/2
2. 約1/3
3. 約1/4
4. その他（ ）

問11. ガーデンシュレッダーで粉砕した処理品はどのように利用又は処理していますか

1. 家庭菜園等での肥料
2. 花壇、プランター等での肥料
3. 庭に撒く
4. ごみとして排出
5. その他（ ）

【裏面に続きます】

問12. ガーデンシュレッダーの補助率（75%）についてどう思いましたか

1. 満足 2. ふつう 3. 不満（何%ならいいですか？ %)

問13. ガーデンシュレッダーの補助金交付額（上限30,000円）についてどう思いましたか

1. 満足 2. ふつう 3. 不満（いくらならいいですか？ 円)

問14. 補助制度は、対象機器を購入後5年を経過すると再度利用できます（ガーデンシュレッダーを買い替える場合に、再度補助制度が利用できます）。このことを知っていますか

1. 知っている 2. 知らない

問15. 生ごみ処理容器等設置費補助金制度の対象となる機種について、現行のままでいいですか

現行：生ごみ処理容器（コンポスト70リットル型・190リットル型など）、電動式生ごみ処理機、ガーデンシュレッダー）

1. 現行どおり
2. 現行より減らす（減らすもの：)
3. 現行より増やす（増やすもの：)

問16. お手持ちのガーデンシュレッダーの購入後5年が経過した場合、もう一度ガーデンシュレッダーを購入しますか

1. 補助制度のあるなしにかかわらず購入すると思う
2. 補助金額(率)が下がっても、補助金が出るのなら購入すると思う
3. 現在の補助金額(率)なら購入すると思うが、補助金額(率)が下がったら購入しないと思う
4. 補助制度のあるなしにかかわらず購入しないと思う
5. その他（)

自由記入欄

ガーデンシュレッダーの補助金交付や事業全体について、ご意見や感想などがあればご記入ください。

お忙しいところ ご協力ありがとうございました

平成25年度版
生ごみ処理容器等設置費補助金制度
利用状況等アンケート結果報告書

発行 大和市
平成26年3月
編集 大和市環境管理センター 収集業務課
〒242-0026 大和市草柳3-12-1
電話 046-269-7343